4　地球温暖化に対してできること

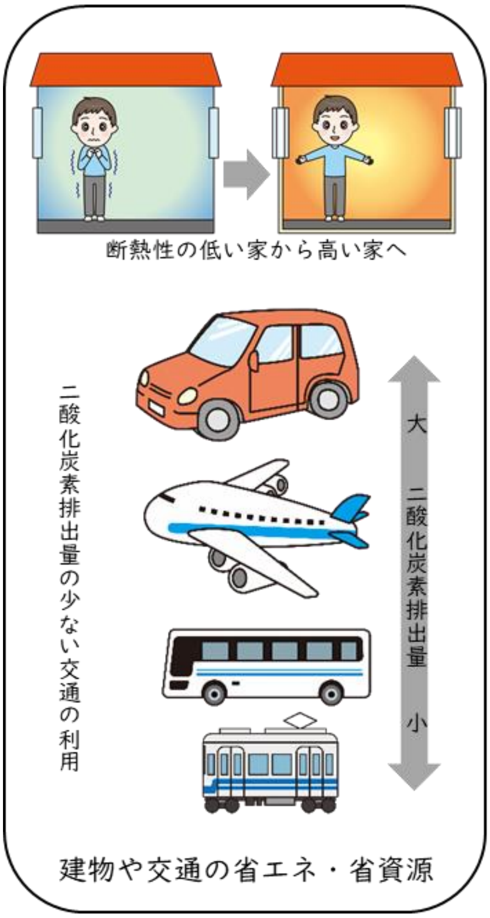
地球温暖化に対して私たちができる取り組みには，２つの視点があります。一つは「**緩和策**」，もう一つは「**適応策**」と呼ばれます。

緩和策とは

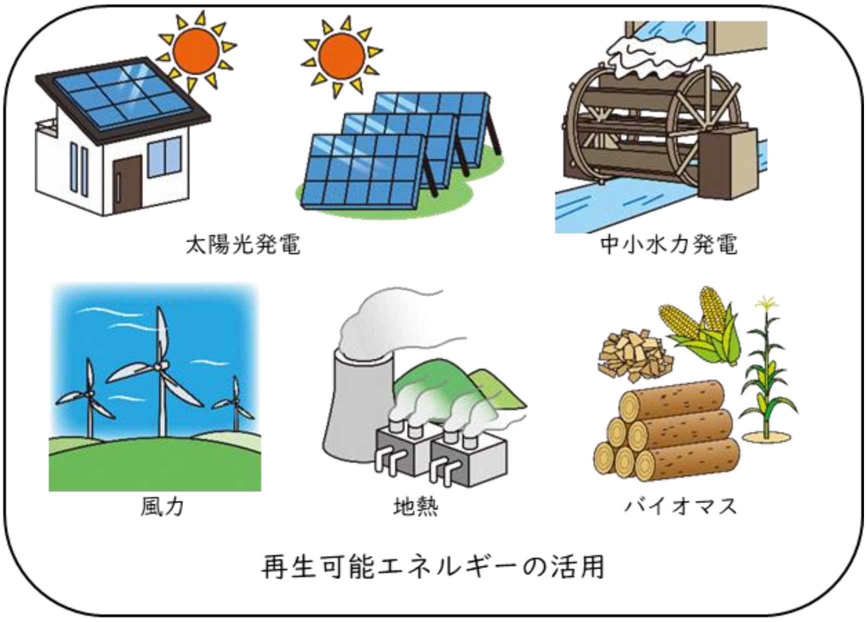
緩和策は，地球温暖化の進行を止めるために，二酸化炭素などの温室効果ガスの**排出量を減らす**ことや，二酸化炭素などの**吸収量を増やす**ことをいいます。

二酸化炭素などの**排出量を減らすための方法**には，省エネ・省資源を進めること，再生可能エネルギーを活用することなどがあります。また，**吸収量を増やすための方法**には，植林や間伐などの森林整備をすることなどがあります。

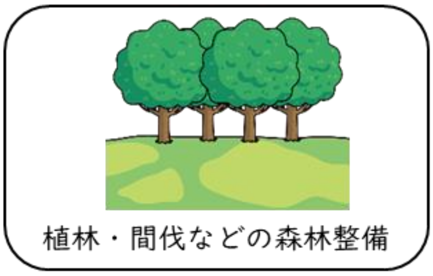
■　**主な緩和策（温室効果ガスの排出量を減らす・吸収量を増やす）**



建物や交通の省エネ・省資源



再生可能エネルギーの活用

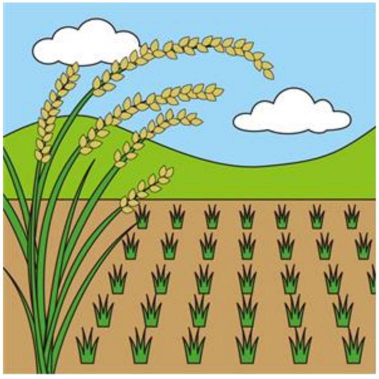

植林・間伐などの森林整備

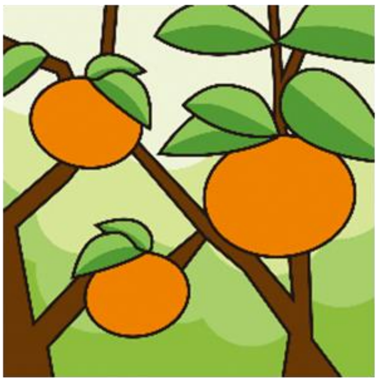
適応策とは

一方，緩和策によって二酸化炭素を減らしても，地球温暖化の進行が止まるには時間がかかります。そのため，地球温暖化で強くなる自然災害などの悪影響に，あらかじめ備えておくことも必要になってきます。これを**適応策**といいます。

暑さに強い農作物の品種改良を行う，土砂災害に備えて河川を整備する，ハザードマップを作る，避難訓練を行う，熱中症にならないよう身を守ることなどが適応策に当たります。

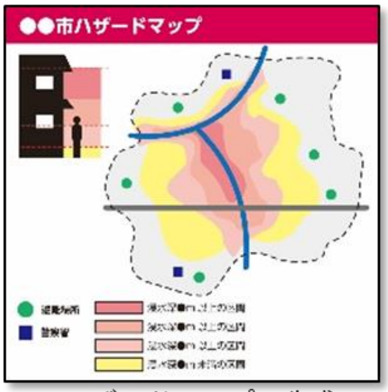
■ 主な適応策（地球温暖化による悪影響にあらかじめ備える）





暑さに強い農作物の品種改良

河川の整備



ハザードマップの作成

熱中症の予防